

# 被災地域のみなさんへ

このたびの災害につきましては、心からお見舞い申し上げます。  
水害（浸水）の後は、感染症発生の恐れがありますので、次のことを守りましょう。

## 1 生水は絶対に飲まないようにしましょう。

- ・泥水等で汚染された井戸については、水質検査により安全性を確認してから使用してください。

このような水は  
飲用に使用でき  
ません！

- ・変な味がする。
- ・水に色が付いている。
- ・水が濁っている。
- ・臭いがする。



## 2 食物は生で食べないようにして、必ず加熱して食べましょう。

- ・汚水に接触した食品は思い切って捨てましょう。
- ・長時間停電した地域では、冷蔵庫に入っていた食品（特に要冷蔵食品や要冷凍食品）は使用せずに廃棄するようにしてください。
- ・調理器具については、よく洗浄し、煮沸あるいは熱湯消毒をしてから使いましょう。
- ・食器については、台所用漂白剤を使用しても良いでしょう。

## 3 食事の前、調理の前、用便後は必ず手を洗いましょう。

## 4 症状がある場合は、医療機関を受診しましょう。

- ・お腹や身体の具合の悪い人は（発熱、下痢など）、早急に医師に診てもらいましょう。



- ・ 熱はありますか？
- ・ 吐き気はありますか？
- ・ 腹痛はありますか？
- ・ 下痢はしていませんか？
- ・ その他具合の悪いところはありますか？

### 【お問い合わせ先】

瀬戸内市 保健福祉部 健康づくり推進課

〒701-4264 瀬戸内市長船町土師 277 番地 4 TEL : 0869-26-5962

岡山県備前保健所 保健課 保健対策班

〒703-8278 岡山市中区古京町 1-1-17 TEL : 086-272-3934(直通)

# 浸水した家屋等の消毒について

## 1. 屋内

- ・泥水等で汚染された部分を十分水洗し、乾燥した後、1ℓの水にベンザルコニウム塩化物液（オスバン）10ccを溶かしたもので、ふきとり消毒をしてください。
- ・調理器具は、十分洗浄した後、煮沸あるいは熱湯消毒をしましょう。
- ・衣類・寝具は、日光を十分あてて、よく乾かしましょう。
- ・汚れた泥や、ごみ、糞尿は、指定された場所に捨て、川や道路には捨てないようにしましょう。

## 2. 床下

- ・畳を上げて風通しをよくし、消石灰をまいてください。

## 3. 浸水したトイレ（くみ取り）周りの消毒

- ・消石灰を地面が見えなくなるくらいまき、オスバン水を噴霧してください。（浄化槽については、浄化微生物に影響を及ぼすのでオスバン水を使用しないでください。）

## 《注意事項》

- \* オスバン原液が皮膚にかかるとかぶれます。取り扱いの際は、必ずゴム手袋を使用してください。  
また、小児等の手の届かない所で保管をしてください。
- \* 汚れた泥や、ごみ、糞尿は、指定された場所に捨て、川や道路には捨てないようにしましょう。
- \* 消毒方法等、詳しいことは市健康づくり推進課へお問い合わせください。

## 【 消毒方法等に関する問い合わせ先 】

瀬戸内市役所 保健福祉部 健康づくり推進課（ゆめトピア長船内）

TEL：0869-26-5962

FAX：0869-26-8002